



発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人:二ノ湯 智

国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字: 栢木寛照

えとす

令和2年 11 月号
No.326

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

菅総理来参予算委員会を乗り切る 内外ともに難問山積



首相官邸にてバッハIOC会長の表敬を受ける菅総理
(出典:首相官邸ホームページ)

新年早々にも日米首脳会談か

10月24日召集された第208回国会は、菅総理大臣の所信表明演説の後、各党の代表質問が行われ、11月2日から衆参の予算委員会で質疑が始まった。今国会では、内閣提出法案が10案件、条約が1案件である。審議は円滑に進むものと思われたが、日本学術会議が推薦した6名の任命拒否問題が浮上してきた。政府を攻撃する材料に事欠いていた野党は、チャンスとばかりに、質問時間の殆んどをこれに費やした。だが学術会議問題は、一部国民には共感を得るかも知れないが、多くの国民は余り関心を寄せていない。各種マスコミの世論調査による内閣支持率が依然として高いのは、それを物語っている。国会は12月5日で閉会となり、その後は来年度予算、第3次補正予算の編成へと移る。コロナ感染症と戦いながら、経済回復という難しい課題に直面する菅総理。来年1月下旬には、米国の新大統領との首脳会談もささやかれている。内外ともに難問山積である状況の中で、実務家菅総理の手腕に期待する声が高まっている。

恒心

★今年も残すところ1か月となった。本来ならば、予定されていた東京オリパラの熱い戦いの余韻に浸っているところだが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症の為に、延期となり、来年7月に行われることになった。★コロナは漸く峠を越えて、年内に収束するのではないかと思われたが、ここに来て、再び拡大する傾向になって来た。収入が大幅に落ち込み、それを取り戻すために、歳末商戦、忘年会、新年会を当て込んでいた事業者には頭の痛いことである。★それ以上に、頭を悩ませているのは、東京オリンピック組織委員会ではないだろうか。コロナ感染症の中で、果たして来年、開催できるのか、委員会の関係者のみならず、多くの人々が注目している。★折しも、国際オリンピック委員会のバッハ会長以下の幹部が、来日し、菅総理はじめ関係者と意見を交わした。菅総理は「人類がウイルスに打ち勝った証として」オリパラを開催すると明言した。★開催に当たっては、観客数の制限、選手のPCR検査の徹底など非常に細かい項目に、注意を払う必要がある。何とも窮屈なオリパラになってしまいうだ。これではオリパラのムードが盛り上がりないうと危惧する声がある。★先の東京オリンピックは56年前であった。随分前であるが、開会式の当日、友人と神宮外苑を散歩していたことを覚えている。素晴らしい秋晴れで、紺碧の空に自衛隊のブルーインパルスが、きれいな5輪を描いていた。★切符が手に入らず、直接、競技場で観戦は出来なかったが、テレビ、そして渋谷の東急文化会館で、大型スクリーンに映し出される水泳競技を見た。コロナが完全終息し、何の制約もなく、一流選手が集う、素晴らしいオリパラになってほしいと願うばかりだ。

二之湯議員、予算委員会で質問

11月5日、参議院予算委員会が開かれ、二之湯議員は30分にわたって、日本学術会議、大阪都構想の住民投票結果、そして日米同盟、日本を取り巻く安全保障について質問した。なお、大和堆、尖閣については、3面に記載した。質問の要旨は次の通りである。



予算委員会で質問する二ノ湯議員

○二之湯智君「日本学術会議の課題」

日本学術会議について、会員の選出方法、実績は誰がどう評価しているのでしょうか。外国人を含め、多様性をどのように確保しているのでしょうか。その点を政府にお伺いをいたします。

○福井仁史君(学術会議事務局長)

選考の過程におきましては、個々の個別の研究分野だけでなく、狭い分野にとらわれない幅広い対象からも候補者の選考を行っているところでございます。日本学術会議が取り組んでおります男女比率や、あるいは年齢、あるいは地方別の

会員数、これらに配慮しているかどうかについては確認できておりません。

○二之湯智君「学術会議の部長ポスト」

人文・社会科学系の研究者を代表する第1部長は、最近の15年間のうち約10年間は東京大学の社会科学研究所の所長経験者等が就任をされております。出身を同じくする方が第1部長という同じポストをどうして、連綿と引き継ぐことができるのか。

○福井仁史君(日本学術会議事務局長)

委員御指摘の点につきましても、必要に応じて検討課題としていくことになるものと考えております。

○二之湯智君「会員の事前調整」

105名の推薦名簿を学術会議が正式に提出する前に、日本学術会議事務局を通じて官邸とも選考の考え方についてある程度の調整が行われていたようであります。事前調整の経緯が事実であれば、任命の考え方や手順は従来と余り中身は変わらないというのではないのでしょうか。

○内閣総理大臣(菅義偉君)

以前は、学術会議より正式の推薦名簿が提出される前に、様々な意見交換の中で、事務局などと学術会議の会長との間で一定の調整が行われていたと承知しております。今回の任命に当たっては、そうした推薦前の調整が働かず、結果として学術会議から推薦された者の中に任命に至らなかった者が生じたということです。

○二之湯智君「学術会議の組織の在り方」

学術会議が国の機関であっては提言機能も活性化しづらく、国民の期待に込めることができないのではないのでしょうか。むしろ、これを契機に独立行政法人、あるいは公益社団法人のような形を取って、必要な補助金を国から交付する形を取った方がよいのではないかと思います。

○国務大臣(井上信治君)

学術会議を所掌する大臣として、学術会議が発揮すべき機能を適切に果たすことができるようにするという観点から、学術会議の組織形態も含めて、梶田会長と連携して共に未来志向でしっかりと検討してまいりたいと思います。

○二之湯智君「大阪都構想」

11月1日に大阪都構想の是非を問う住民投票が行われました。結果は前回の5年前と同じように、市民は大阪市の廃止に反対、特別区4つをつくる大阪都構想にノーの答えを突き付けたわけでございます。しかし、政令指定都市の在り方、さらには道府県と政令指定都市の在り方の問題、大都市はどうあるべきかとか、大阪都構想は駄目になりましたけれども、政令指定都市から選出されている道府県会議員の問題、いろんな地方の制度、自治体の在り方の問題について課題は多いわけでございます。横浜市の市会議員として、政令指定都市の市会議員として経験のある菅総理にその点も含めてお考えを承りたいと思います。

○内閣総理大臣(菅義偉君)

指定都市に関しては、事務権限等の点で道府県との関係で課題があると指摘をされております。これまで制度改正を行ってきたところであり、今後も必要な対処について検討してまいりたいと思います。

○二之湯智君「日米関係」

国際政治において首脳同士のいわゆる個人的な信頼関係を構築するということは両国の友好親善にとって重要であります。安倍政治を継承する菅総理におきましても、これから、どうやってアメリカの首脳との個人的な関係を築かれるのか、その点についてお伺いをしたいと思います。

○内閣総理大臣(菅義偉君)

日米同盟は、日本外交、安全保障の基軸であり、インド太平洋地域と国際社会の平和、繁栄、自由の基盤となるものであります。米国の大統領選挙の結果にかかわらず、日本としては、引き続き米国と緊密に連携していく考えに変わりありません。その上で申し上げれば、私も総理就任後に米国を含むG7、中国、ロシアなどの電話会談を重ねてきました。また、一般のベトナム及びインドネシア訪問では、フック首相、ジョコ大統領、ASEAN関連首脳会議に向けた連携も含め、対面でじっくり意見交換をし、首脳間の信頼関係を構築することができたと思っています。引き続き、各国首脳との信頼、協力関係を更に発展させ、積極外交を展開していく決意であります。

日本の安全保障に脅威 大和堆と尖閣諸島周辺の中国公船

【やまとたい】
【やまごう】
【やまごう】

【大和堆】
我が国の排他的経済水域の日本海中央部に位置する大和堆周辺では、最近、中国の違法操業が非常に急増している。北朝鮮の漁船数は減ったけれども、中国の漁船が非常に増えてきて、10月30日現在で3828隻、既に昨年1年間の3倍以上になっていると言われている。そんな状況の中で、水産庁は、イカや、スルメイカ、カニなどを捕っている漁師に対して、当面この地域での漁業を自粛するように要請した。イカ釣り漁に従事している漁師からは、これは自宅の庭先に泥棒が入ってきたのに近づくなということだと不満を述べている。中国側に抗議するのが本意であるのに、ことを荒立てず、逆に自粛するとはどういうことかということに

なる。主権国家として何もしないというのは非常に情けない。水産庁の取締り能力を超えているのであれば、水産庁の取締り能力を上げたり、海上保安庁の巡視船による対応を要請して、水産庁と海上保安庁が連携して違法操業をやめさせるように努力をしなければならぬ。

『尖閣諸島』

中国では海上法の執行機関として日本の海上保安庁に当たる海警局がある。海警局は、かつては非軍事組織であったけれども、最近では中央軍事委員会の指揮下にある武装警察部隊に編入された。非軍事組織である日本の海上保安庁とは異なる。尖閣諸島は歴史的に見ても、我が国の固有の領土であるが、中国側も尖閣は自国の領土だと主張している。中国公船は今年に入って300日以上、接続水域で航行し、自国の領有権を主張する活発な行動を見せている。中国公船は、自国の管轄地域で違法活動する外国船舶に対し命令に従わない場合、海警局に武器使用の権限を与える法律を近く執行する予定である。現在、尖閣周辺で漁業をしている日本の漁船が中国海警局の公船によって武力の威嚇を受けたり、万が一、武力攻撃されたりした場合、傍観するだけでなく、日本政府として、何らかの対抗策を講じる必要が出てくる。日米安全保障条約に頼るだけでなく、今後、海上保安庁の組織の在り方、体制の変更ということも考えていかなければならない時が来る。

コロナ感染症の中での予算要望 前年と変わらぬ陳情活動

コロナ感染症の拡大阻止、予防のために、リモートワークやテレビ会議を政府は勧めている。今年恒例の全国各地からの陳情団の上京、要求貫徹の決起集会などが、自粛されると思っていた。予想



要望書を手渡す西脇知事

に反して、11月に入ると、例年同様、霞が関、永田町に、首長、地方議員の姿が多くなってきた。物事を依頼するには、対面で、真剣に頼む必要があるという日本人の生真面目さが表れている。京都からも、西脇京都府知事、門川京都市長はじめ、殆どどの自治体トップが顔を見せ



要望書を手渡す門川市長

宇治市長選挙に松村淳子氏 非共産対共産の2極対決



新しい宇治市長を選ぶ選挙は、11月29日告示、12月6日投票の日程で行われる。今回の選挙構図は非共産対共産候補の戦い。非共産の候補者選考は、前回の知事選挙と同じように、自民、公明、そして旧国民民主党が同じテーブルについて協議した。その中で白羽の矢が立ったのが、京都府健康福祉部長の松村淳子氏

(62)であった。地方自治体の仕事は、福祉関係が、大半である。京都府で福祉行政を経験した松村氏は、まさに適任の候補者といえる。一方、共産党が推す候補者は長年、地元で小学校の教諭を務めたながさこ千春氏(63)。京都府下で、2番目に大きい市の市長選挙であるが、コロナ感染症の最中であり、年末の選挙で、今一つ盛り上がり欠けており、低投票率が心配される。

松村あつこ氏 プロフィール

- 昭和32年11月23日生まれ
- 昭和58年 京都府立医科大学卒業
- 京都府宇治保健所
- 保健福祉部子ども未来室長
- 家庭支援総合センター所長
- 健康福祉部子ども政策監
- 京都府健康福祉部長を歴任

『アメリカ大統領選挙』

選挙前から激戦が伝えられていたアメリカ大統領選挙ですが、予想通り大接戦となり、トランプ大統領が敗北宣言をしないなどスムーズな政権移行が進まない前代未聞の状況が起っています。今、アメリカで何が起っているのでしょうか？

私はこの原因として、アメリカに限らず世界的に「中間層」が没落しているからだと考えます。70年代に市場原理を重視する「新自由主義」という思想が英米で台頭し、90年代から2000年代にかけてのグローバル化で世界中に広まるにつれて、政府や市場の再分配機能が弱まり、貧富の差が拡大してきました。安定した収入がなければ長期的展望や合理的判断が難しくなってきます。不満やストレスのはけ口として過激な政治思想に影響されるリスクも高まります。ですから、公平な分配をベースにした経済システムに変革していくことが先進諸国の共通の課題です。

トランプ大統領のコアな支持者の中にはかつての中間層であった白人労働者がいると言われています。彼らの心の奥底には、「有名大学や一流企業といったエスタブリッシュメント出身のエリートは、口

では良いことを言うが実行はしてくれない、自分たちの苦境を理解してないじゃないか」という憤慨や失望があり、「多少過激でも自分たちの境遇を理解し、実際に発言・行動できる非エリートのトランプの方が良い」という期待があったのです。

私も、トランプ大統領のキャラクターには共感するべきところがあり、率直な物言いや大胆な政策転換といった姿勢は大いに評価できると思います。一方で、一線を越えた敵対的批判や分断を深める言動は行き過ぎだと感じており、あのキャラクターとバランス感覚が両立していれば歴史に残る大統領になったのではないかと、残念な気持ちがあります。

いずれにせよ、これまでの「典型的なエリート」に多くの国の国民は失望しており、今後も第2、第3のトランプが登場する可能性は非常に高いと思います。既得権に切り込む大胆な改革者は必要であるのですが、必要以上に分断を煽る過激な指導者には注意が必要な時代に入ってきたと感じます。わが国は比較的安定した社会を維持している先進国として、公平さ、平等さと経済活力を両立する社会モデルをさらに洗練させ、それを世界に発信する責務があると強く思います。

桜美林大学客員教授

一之湯 武史

身辺雑記

一、世界の注目を浴びたアメリカ大統領選挙は、バイデン氏が当選に必要な選挙人を獲得した。慣例として、相手候補が敗北を認めないと、勝者が確定しないようだ。選挙が終わって2週間が経過したが、トランプ氏は敗北を認めない。

一、独裁政権下では、選挙の不正が、大量に組織的に行われることも、あるようだ。少数の集票の間違いがあっても、トランプ陣営が主張しているようなことは、民主主義の国・アメリカで行われるとは考えられない。

一、野口聡一さんが、民間衛星に乗り、宇宙への旅立ちをした。3回目の挑戦と言うことである。勇氣、好奇心、向上心はたいしたものである。今後、民間人が気楽に宇宙飛行が出来る日も、近いかも知れない。

一、農業従事者の努力のおかげで、米の品質が良くなり、どの地域の米もおいしい。小さい頃食べた米の味と「隔世の感」がある。それなのに米は太る、血糖値が高くなるという国会議員まで米離れが出ている。困ったことである。

一、令和元年7月執行の参議院通常選挙(選挙区選挙)の選挙無効請求事件の最高裁判決があった。判決は合憲となった。対象選挙区の議員は一安心だが、地方の人口減少の流れは止まらない。その都度、

選挙無効の訴えが出てくるのか。

一、今放映中のNHK朝のドラマ『エール』は、以外と面白い。そのドラマによって古閑裕而作曲の『露宮の歌』の歌碑が嵐山渡月橋南詰にあることが分かった。歌詞は当時の京都市の職員。軍歌ではあるが、その時代の記念碑でもある。

新春招福バスツアー

第34回 伊勢神宮初詣

◇旅行日 令和3年1月11日(月・祝)

◇昼食場所 戸田屋

◇会費 10,000円

◇申込先 初詣実行委員会(二ノ湯さとし事務所内) TEL(075)315-2228
またはアサカ観光社 TEL(075)821-0650

初詣実行委員会

「新政経懇話会」入会のご案内

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会

年会費 1口1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228